

事業番号	事業名	内容	対象外項目番号
1	農道等維持管理事業	農道等維持管理(修繕)業務	-
	土木総務運営事務事業		
2	議会対応事業	一般質問、総括質疑の答弁調整	②
3	庁議運営事業	政策会議、行政幹部会議	②
4	予算編成事業	予算編成、決算、監査対応業務	②
5	広報事業	広報編集	②
6	調査事業	町内外の調査対応	②
7	訴訟対応事業	訴訟案件業務	②
8	町道認定事業	町道の認定、廃止、変更、区域の変更業務	⑦
9	境界確定事業	道路、河川、水路敷等の境界査定に関する業務	⑦
10	町道用地整理事業	道水路の寄附、付替え、廃止の業務	⑦
11	道路管理事業	道水路の占用、掘削、自費工事、規制、不法占拠の排除及び道路管理全般に係る業務	⑦
12	地籍調査事業	地籍調査に関する業務	⑤
13	公用車管理事業	公用車の管理に関する業務	⑦
	国県道整備促進事務事業		
14	要望活動事業	国県に係る整備促進に関する業務	⑦
15	砂防事業	砂防事業に関する業務	⑦
16	二級河川整備促進事務事業	二級河川の整備促進に関する業務	⑦
	道路橋りょう総務運営事務事業		
17	道水路等要望受付事業	道水路等に係る要望の受付に関する業務	⑦
18	道水路等補修要望対応事業	道水路等に係る要望の対応に関する業務	③
19	道水路用地借用事業	道水路用地の借用に関する業務	③
20	道路照明灯維持管理事業	道路照明灯の維持管理業務	③
	道路維持運営事務事業		
21	施設管理業務	地下道ポンプ、街路樹、側溝等浚渫に関する維持管理業務	-
22	道路修繕業務	道路等の修繕に関する業務	-
	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)維持管理事業		
23	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)維持管理事業	松並木敷きの維持管理に関する業務	③
24	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)整備活用事業	松並木敷きの整備活用に関する業務	⑦
25	柳町橋橋梁震災対策事業	柳町橋の耐震対策工事	③
	道水路維持管理整備事業		
26	道水路維持修繕事業	道水路の維持管理に必要な維持整備工事	③
27	道水路境界確定事業	道水路の維持管理に必要な確定測量調査	③
28	幹線30号線整備事業	幹線30号線舗装修繕工事、トンネル漏水修繕工事	③
29	西久保5号線整備事業	西久保5号線舗装修繕工事	③
	橋りょう長寿命化修繕事業		

事業番号	事業名	内 容	対象外 項目番号
30	橋りょう長寿命化設計委託事業	3橋の長寿命化設計委託	③
31	橋りょう長寿命化修繕事業	2橋の長寿命化修繕工事	③
32	道路確定調査事業	道路新設改良に伴う境界の確認、復元及び未完了地の土地の補償業務	③
	狭あい道路整備事業		
33	狭あい道路修繕事業	拡幅後の修繕工事に関する業務	③
34	狭あい道路境界確定事業	狭あい道路に係る道路査定に関する業務	⑦
35	狭あい道路補償調査委託事業	狭あい道路に係る補償調査委託に関する業務	③
36	狭あい道路測量調査委託事業	狭あい道路に係る測量調査委託に関する業務	③
37	狭あい道路土地購入事業	狭あい道路に係る土地購入、補償に関する業務	③
	幹線21号線整備事業		
38	幹線21号線橋梁(国府橋)整備事業	国府橋架け替え業務	③
39	用地買収業務	用地買収に伴う交渉、契約等に関する業務	③
40	幹線27号線整備事業	西池橋拡幅及び幹線27号線整備工事	③
	国府本郷西小磯1号線整備事業		
41	国府本郷西小磯1号線整備事業	道路拡幅整備工事	③
42	用地買収業務	用地買収に伴う交渉、契約等に関する業務	③
43	月京8号線整備事業	月京8号線整備工事	③
	幹線16号線整備事業		
44	地元調整業務	幹線16号線整備に関する地元調整	③
45	幹線16号線調査、測量委託事業	測量及び移転補償等調査業務	③
46	生沢月京1号線整備事業	用地買収業務	③
	災害復旧事業		
47	農業用施設災害復旧事業	農道等災害復旧業務	⑦
48	道路橋りょう施設災害復旧事業	公道、橋梁等災害復旧業務	⑦

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月14日
事業名	農道等維持管理事業	担当課・係名	建設課 道路整備係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	1
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	農道の適切な維持管理				
対象 (誰を・何を)	農道				
内容	町内全域の農道の修繕、除草や樹木の剪定を行い、住民の農道に関する要望等に対し適切な維持管理を図る。				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	935	943	1,000
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	935	943	1,000
	職員人数 (概算職員数)	人		0.06	0.08
	人件費計 (b)	千円		368	490
総事業費 (a)+(b)	千円	935	1,311	1,490	
事業費内訳 H 26 年度	修繕料：1,000千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	24年度 (実績値)	25年度 (実績値)	26年度 (見込み又は 計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 工事箇所	箇所	2	1	1
	②				
活動指標 (活動量)	① 工事箇所	箇所	2	1	1
	②				
成果指標 (達成度等)	① 工事の完成率	%	100	100	100
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	農道管理者である町が主体となって、その実施内容に応じ直営及び外部発注等の適切な対応を図っている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	維持管理の内容に応じて、直営及び外部発注での対応を適切に行っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	維持管理を行う上で、地区等の要望について概ね対応できている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他
	理由	維持管理の内容で、外部発注、あるいは直営での対応ということで、費用面も考え効率的な対応を心がけている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	維持管理について、外部発注に頼らず、直営で対応可能なものは直営で対応し、修繕料等のコスト削減を図っている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 維持管理を行う上で、その内容に応じて、直営での対応、あるいは委託での対応ということで、適切な対応を図っている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
維持管理の対応方法については、直営あるいは外部発注の方法しかなく、現行のまま維持管理内容に応じて適切な執行を図っていく。
② 平成27年度に着手する事項
現行のまま対応する。
③ その他（課題、調整事項等）
維持管理の件数が増えた場合の対応方法（直営人員増、修繕料増）

6. 平成27年度事業への取組み状況（改善内容等）

農道等の維持管理について、出来る限り直営で対応を行い、予算的に限りがある外部発注については、緊急性、安全性等を見定めた中で対応していく。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月14日
事業名	道路維持運営事務事業（施設管理業務）	担当課・係名	建設課 道路整備係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	21
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	町内19箇所に設置してある排水ポンプ、街路樹、側溝等排水施設（浚渫等）について適正な維持管理を行う。				
対象 (誰を・何を)	町内19箇所に設置してある排水ポンプ、町道の街路樹、側溝等排水施設。				
内容	町内19箇所に設置してある排水ポンプの維持管理、街路樹木の剪定、側溝等排水施設の浚渫など。				
根拠法令・条例等	—				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	5,008	5,933	5,500
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	5,008	5,933	5,500
	職員人数 (概算職員数)	人		0.22	0.15
	人件費計 (b)	千円		1,348	919
総事業費 (a)+(b)	千円	5,008	7,281	6,419	
事業費内訳 H 26 年度	手数料：500千円 管理委託料：5,000千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	24年度 (実績値)	25年度 (実績値)	26年度 (見込み又は 計画値)
対象指標 (対象者数等)	① ポンプ委託数	箇所	19	19	19
	② 浚渫件数	件	9	7	4
活動指標 (活動量)	① ポンプ委託数	箇所	19	19	19
	② 浚渫量	m ³	10	11	9
成果指標 (達成度等)	① 委託完了数	箇所	19	19	19
	② 浚渫完了件数	件	9	7	4

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町が管理している施設であり、施設の内容に応じて浚渫、伐採剪定、施設点検など適切な管理を行っている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	直営で出来ることは直営で、外部発注で行うことは外部発注で、その維持管理の状況に応じて適切に行っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	目標とした成果は達成しているが、側溝等排水施設の浚渫については直営で対応しているが、直営で対応できない浚渫については、予算の関係で十分に抑えられていない面もある。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	街路樹管理について、剪定時期を調整し効率的な対応を行っている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	街路樹や側溝等排水施設の管理は、直営で対応できるものは直営で対応し、外部発注するものについても、街路樹剪定などは剪定時期等を考えた中で必要最小限の執行を行っている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 施設の管理について、内容に応じ対応時期等を考えた中で、直営や外部発注など適切な執行により対応しているが、予算の関係で浚渫などは対応しきれない面もある。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
予算面も考え、直営での対応、外部発注での対応を効率的で適切な執行を図っていく。
② 平成27年度に着手する事項
予算面も考え、直営での対応、外部発注での対応を効率的に行っていく。
③ その他（課題、調整事項等）
排水施設等の浚渫で直営対応ができないものの件数が増えた場合の対応方法（委託費増）

6. 平成27年度事業への取組み状況（改善内容等）

施設管理について、直営で出来ることは直営で行い、直営と外部発注を組み合わせ、必要最小限の外部発注での対応を行っていく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月14日
事業名	道路維持運営事務事業（道路修繕業務）	担当課・係名	建設課 道路整備係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	22
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	町内全域における町管理の道水路の機能保全。				
対象 (誰を・何を)	町内全域における町管理の道水路。				
内容	町内全域における町管理の道路及び水路の機能保全を図るため修繕等の実施。				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	16,128	22,204	10,312
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	16,128	22,204	10,312
	職員人数 (概算職員数)	人		0.29	0.24
	人件費計 (b)	千円		1,777	1,471
総事業費 (a)+(b)	千円	16,128	23,981	11,783	
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：170千円 印刷製本費：6千円 修繕料：10,000千円 工事用材料費：130千円 測量用材料費：6千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	24年度 (実績値)	25年度 (実績値)	26年度 (見込み又は 計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 工事箇所	箇所	25	32	18
	②	件			
活動指標 (活動量)	① 工事箇所	箇所	25	32	18
	②	m ³			
成果指標 (達成度等)	① 工事の完成率	箇所	100	100	100
	②	件			

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 道水路の管理者である町が主体となって、修繕内容に応じて直営及び外部発注等の適切な対応を図っている。
	・実施手段は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 修繕内容に応じて、直営あるいは外部発注での執行により適切な対応を行っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 目標とした成果は達成しているが、直営で対応できない修繕等については、予算の関係で十分に抑えられていない面もある。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 修繕内容に応じて、外部発注、あるいは直営で対応しているが、緊急性や費用面を考慮し効率的な対応を図っている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 直営で対応できるものは対応し、外部発注するものについても、安全面や費用面を考慮し必要最小限の対応を図っている。
	担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 修繕については、緊急性、安全性などを考慮した中で、直営や外部発注での対応を適切に行っているが、新たな修繕要望等が発生し、予算的に対応しきれないものもある。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	予算面も考え出来る限り直営での対応を行い、外部発注での対応については、緊急性、安全性を考慮した中で効率的で適切な執行を図っていく。
② 平成27年度に着手する事項	予算面も考え出来る限り直営での対応を行い、外部発注での対応については、緊急性、安全性を考慮した中で効率的で適切な執行を図っていく。
③ その他（課題、調整事項等）	毎年、年度当初に予定していた修繕のほかに、年度中に新たに発生した修繕要望等に対する対応について、予算面も含め検討を要する。

6. 平成27年度事業への取組み状況（改善内容等）

例年に比べ、修繕料の予算確保がなされたが、予算にも限りがあり、今までと同様、出来る限り直営での対応を考え、外部発注については、緊急性、安全性等を見定めた中で適切な発注を行っている。
--